

以下のカラムについては、コンテンツの公開情報ではないと判断し、出力しません。

1. 作業・管理の為に使用される項目  
コンテンツ自体の情報ではなく、作業・管理のための項目のため。  
(登録時の注意事項に、作業・管理のために使用され、公開されません。と記載あり)
2. 使用されていないと思われるカラム(旧システムのカラムの可能性あり)
3. 他カラムで同じ値を出力しているカラム(コンテンツID)

詳細情報API データベースと項目の関連表

テーブル名	論理名	物理名	コメント	改修前	改修後		出力変数名	備考
					一般	限定		
content	ID	id		-	○	○	Id	
	識別子	identifier	異なるサーバ間のデータも識別できるようにするための識別子。 「システム識別子2桁(プロパティファイルで定義)-運営主体ID3桁-コンテンツ(ホルダ内の)ID6桁」とする。	○	○	○	Identifier	
	運営主体ID	holderid		○	○	○	Holderid	詳細情報APIでは、holderテーブルの運営主体名称(Holdername)も出力する
	登録日時	regist_date		○	○	○	RegistDate	
	登録ユーザ	regist_user	登録したユーザのID	-	○	○	RegistUser	
	更新日時	update_date	最後に更新された日時	○	○	○	UpdateDate	
	更新ユーザ	update_user	最後に更新したユーザのID	-	○	○	UpdateUser	
	編集フラグ	edit_flag	編集された否か。	-	○	○	EditFlag	
	承認フラグ	acknowledge_flag	承認された否か。 -1:非承認、0:未承認、1:部分承認、2:承認 acknowledge_contentsテーブル内の、contentsidで検索されるレコードのacknowledgeがすべて1になったら、ここを2にする。一部のみが承認の場合は1にする。1つでも-1があれば、ここも非承認(-1)にする。 0以外の場合は、作業者はコンテンツを編集できない。	-	○	○	AcknowledgeFlag	詳細情報APIでは承認状態のコンテンツのみ出力する
	コンテンツの種類	md_content_type	コンテンツの種類 1:写真、2:動画、3:音声、4:文書、5:地図、6:手記・証言	○	○	○	ContentType	
	タイトル	md_title		○	○	○	Title	
	概要	md_description		○	○	○	Description	
	資料説明の管理コメント	md_title_admin_memo		-	-	-	-	値が設定されないため、現在は使用されていないカラムと思われる。
	著作者	md_copyrighter		○	○	○	Copyrighter	
	著作者公開フラグ	md_copyrighter_open_flag	著作者を公開するかしないかのフラグ。	-	○	○	CopyrighterOpenFlag	
	提供者	md_publisher		-	○	○	Publisher	
	提供者公開フラグ	md_publisher_open_flag	提供者を公開するかしないかのフラグ。	-	○	○	PublisherOpenFlag	
	提供者備考	md_publisher_remarks	提供者の備考。著作者と異なる場合の理由を記入。	-	○	○	PublisherRemarks	
	出典	md_authority		○	○	○	Authority	
	著作権処理状況	md_copyright	著作権の権利処理状況 0:未処理、1:処理不要、2:処理済み	-	○	○	Copyright	
	著作権備考	md_copyright_remarks	著作権の権利処理状況が「処理不要」の場合で、「その他」を選択した時に使用。	-	○	○	CopyrightRemarks	「処理不要」理由の出力を統一する
	著作権未処理理由	md_copyright_unprocessed	1:運営主体が所有する写真、0:その他	-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	著作権管理用コメント	md_copyright_admin_memo	著作権の管理者用コメント。検索・表示対象外。	-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	肖像権処理状況	md_imageright	肖像権の権利処理状況 0:未処理、1:処理不要、2:処理済み	-	○	○	Imagiright	
	肖像権備考	md_imageright_admin_remarks	肖像権の権利処理状況が「処理不要」の場合で、「その他」を選択した時に使用。	-	○	○	ImagirightRemarks	「処理不要」理由の出力を統一する
	肖像権未処理理由	md_imageright_unprocessed	1:人が写っていない、2:公衆とみなす、3:個人が特定されない・公人、0:その他	-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	肖像権管理用コメント	md_imageright_admin_memo	肖像権の権利処理状況の備考	-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	利用制限	md_termsofuse	0:制限なし、1:庁内利用のみ、2:表示方法の指定あり、	-	○	○	TermsOfUse	
	公開レベル	md_open_level	0:非公開、1:限定公開、2:一般公開	-	○	○	OpenLevel	
	公開レベルの限定公開理由(その他)	md_open_level_limit_other		-	○	○	OpenLevelNotice	詳細情報APIでは、一般公開のコンテンツのみ出力する
	公開レベルの非公開理由	md_open_level_notice						
	コンテンツの取得日時_年	md_content_year						yyyyMMdd HH:mm:ssの

以下のカラムについては、コンテンツの公開情報ではないと判断し、出力しません。

1. 作業・管理の為に使用される項目  
コンテンツ自体の情報ではなく、作業・管理のための項目のため。  
(登録時の注意事項に、作業・管理のために使用され、公開されません。と記載あり)
2. 使用されていないと思われるカラム(旧システムのカラムの可能性あり)
3. 他カラムで同じ値を出力しているカラム(コンテンツID)

詳細情報API データベースと項目の関連表

テーブル名	論理名	物理名	コメント	改修前	改修後		出力変数名	備考
					一般	限定		
	コンテンツの取得日時_月	md_content_month						フォーマットで出力する
	コンテンツの取得日時_日	md_content_day		○	○	○	Date	
	コンテンツの取得日時_時	md_content_hour						
	コンテンツの取得日時_分	md_content_min						
	コンテンツの取得日時_秒	md_content_sec						
	コンテンツの住所(都道府県)	md_content_address_ken						content_addressテーブルのAddressとまとめて配列で出力する
	コンテンツの住所(市区町村)	md_content_address_sikucyoson		○	○	○	Adress Address	
	コンテンツの住所(町丁・大字)	md_content_address_cyoaza						
	コンテンツの住所(番地・小字)	md_content_address_banchi						
	コンテンツのX座標	md_content_point_x	X座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	○	○	○	Longitude	
	コンテンツのY座標	md_content_point_y	Y座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	○	○	○	Latitude	
	コンテンツ周辺のランドマーク	md_content_landmark	カンマ区切りで複数格納	-	○	○	Landmark	
	コンテンツの撮影場所の住所(都道府県)	md_camera_address_ken						「コンテンツの住所」と同様に、個別に出力するのではなく、県から番地までを結合して出力する
	コンテンツの撮影場所の住所(市区町村)	md_camera_address_sikucyoson		-	○	○	CameraAddress	
	コンテンツの撮影場所の住所(町丁・大字等)	md_camera_address_cyoaza						
	コンテンツの撮影場所の住所(番地・小字等)	md_camera_address_banchi						
	コンテンツの撮影場所のX座標	md_camera_point_x	X座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	-	○	○	CameraLongitude	
	コンテンツの撮影場所のY座標	md_camera_point_y	Y座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	-	○	○	CameraLatitude	
	コンテンツ撮影場所周辺のランドマーク	md_camera_landmark	カンマ区切りで複数格納	-	○	○	CameraLandmark	
	EXIF日時フラグ	md_exif_date_flag	EXIFの値を取得日付に使用しているか否か	-	○	○	ExifDateFlag	
	EXIF座標フラグ	md_exif_xy_flag	EXIFの値をX座標、Y座標の値に使用しているか否か	-	○	○	ExifXyFlag	
	地図サービスのURL	md_map_url	地図サービスのURL	○	○	○	MapUrl	
	地図サービスのサムネイルのURL	md_map_thumbnail_url	地図サービスのサムネイルのURL	○	○	○	MapThumbnailUrl	
	地図サービスのX座標	md_map_point_x	X座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	-	-	-	-	地図を登録しても値が設定されないため、現在は使用されていないカラムだと思
	地図サービスのY座標	md_map_point_y	Y座標値を度単位で。座標系はWGS84を想定。	-	-	-	-	地図を登録しても値が設定されないため、現在は使用されていないカラムだと思
	タイトル2	md_title2		-	○	○	Title2	md_title2_flagが1の場合のみ出力する
	タイトル2の検索・表示フラグ	md_title2_flag	1: 検索・公開する、0: 検索・公開しない	-	○	○	Title2Flag	
	概要2	md_description2		-	○	○	Description2	md_title2_flagが1の場合のみ出力する
	タイトル2・概要2の記入者	md_register2		-	○	○	Register2	md_title2_flagが1の場合のみ出力する
	ISBN	md_isbn		-	○	○	Isbn	
	コンテンツの取得日時_終了_年	md_content_year_end		-	-	-	-	値が設定されないため、現在は使用されていないカラムだと思われる。
	コンテンツの取得日時_終了_月	md_content_month_end		-	-	-	-	
	コンテンツの取得日時_終了_日	md_content_day_end		-	-	-	-	
	コンテンツの取得日時_終了_時	md_content_hour_end		-	-	-	-	
	コンテンツの取得日時_終了_分	md_content_min_end		-	-	-	-	
	コンテンツの取得日時_終了_秒	md_content_sec_end		-	-	-	-	
	原本の保管場所	depository		-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	管理者のメモ	admin_memo		-	-	-	-	
	作業者のメモ	work_memo		-	-	-	-	
	事務所が提供を受けた年月日	accept_year	事務所がコンテンツの提供を受けた年月日	-	-	-	-	
	事務所が提供を受けた年月日	accept_month	事務所がコンテンツの提供を受けた年月日	-	-	-	-	

以下のカラムについては、コンテンツの公開情報ではないと判断し、出力しません。

1. 作業・管理の為に使用される項目  
コンテンツ自体の情報ではなく、作業・管理のための項目のため。  
(登録時の注意事項に、作業・管理のために使用され、公開されません。と記載あり)
2. 使用されていないと思われるカラム(旧システムのカラムの可能性あり)
3. 他カラムで同じ値を出力しているカラム(コンテンツID)

詳細情報API データベースと項目の関連表

テーブル名	論理名	物理名	コメント	改修前	改修後		出力変数名	備考
					一般	限定		
	事務所提供を受けた年月日	accept_day	事務所提供を受けた年月日	-	-	-	-	
	YouTube上の動画ID	yt_videoid	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	-	動画を登録してもyoutubeにuploadされないため不明
	動画のYouTube URL	yt_url	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	-	動画を登録してもyoutubeにuploadされないため不明
	VideoEntryオブジェクト取得URL	yt_videoentryurl	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	-	動画を登録してもyoutubeにuploadされないため不明
	動画の埋め込みURL	yt_embeddedurl	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	YtEmbeddedurl	動画を登録してもyoutubeにuploadされないため不明
	サムネイル画像URL	yt_thumbnailurl	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	YtThumbnailurl	動画を登録してもyoutubeにuploadされないため不明
	オリジナル動画のファイル名	orgvideoname	コンテンツの種類が動画の時だけ使用	-	-	-	-	値が設定されないため、現在は使用されていないカラムだと思われる
	ファイルパス	filepath		○	○	-	NewFilename	コンテンツファイル取得用URLを出力する
	ファイル名	newfilename		-	○	○	OldFilename	
	元ファイル名	oldfilename		○	○	○	ThumbnailFilename	サムネイルファイル取得用URLを出力する
	サムネイルファイルパス	thumbnail_filepath		○	○	○	ThumbnailWidth	
	サムネイルファイル名	thumbnail_filename		○	○	○	ThumbnailHeight	
	サムネイル幅	thumbnail_widht		○	○	○		
	サムネイル高さ	thumbnail_height		○	○	○		
content_address	ID	id		-	○	○	Id	
	コンテンツID	contentid		-	-	-	-	contentテーブルのidと同じ値のため
	コンテンツの住所	md_content_address		-	-	-	-	値が設定されないため、現在は使用されていないカラムだと思われる
	コンテンツの住所(都道府県)	md_content_address_ken		-	○	○	Address	contentテーブルのAddressとまとめて配列で出力する
	コンテンツの住所(市区町村)	md_content_address_sikucyoson		-	○	○		
	コンテンツの住所(町丁・大字等)	md_content_address_cyoaza		-	○	○		
	コンテンツの住所(番地・小字等)	md_content_address_banchi		-	○	○		
speaker	ID	id		-	○	-	Id	
	コンテンツID	contentid		-	-	-	-	contentテーブルのidと同じ値のため
	証言者性別	md_speaker_sex		○	○	-	Sex	
	証言者の氏名	md_speaker_name		○	○	-	Name	ただし、md_speaker_open_flagが0の現在は年齢(2011年の震災当時)のみ表示される
	証言者生年	md_speaker_year		○	○	-	Age	
	証言者生月	md_speaker_month		○	○	-		
	証言者生日	md_speaker_day		○	○	-		
	証言者被災当時の住所	md_speaker_address1		○	○	-	Address	
	証言者氏名現在の住所	md_speaker_address2		-	○	-	AddressNow	
	証言者被災当時の職業	md_speaker_job1		○	○	-	Job	
	証言者現在の職業	md_speaker_job2		-	○	-	JobNow	
	証言者被災当時の社会的役割	md_speaker_role1		○	○	-	Role	
	証言者現在の社会的役割	md_speaker_role2		-	○	-	RoleNow	
	証言者電話	md_speaker_tel		-	-	-	-	作業用項目のため非公開
	証言者FAX	md_speaker_fax		-	-	-	-	
	証言者e-mail	md_speaker_mai		-	-	-	-	
	証言者公開フラグ	md_speaker_open_flag		-	○	-	SpeakerOpenFlag	
tag	タグID	id		○	○	○	Id	
	種別	type	1:システム共通タグ、2:運営主体共通タグ	-	○	○	Type	

以下のカラムについては、コンテンツの公開情報ではないと判断し、出力しません。

1. 作業・管理の為に使用される項目  
コンテンツ自体の情報ではなく、作業・管理のための項目のため。  
(登録時の注意事項に、作業・管理のために使用され、公開されません。と記載あり)
2. 使用されていないと思われるカラム(旧システムのカラムの可能性あり)
3. 他カラムで同じ値を出力しているカラム(コンテンツID)

詳細情報API データベースと項目の関連表

テーブル名	論理名	物理名	コメント	改修前	改修後		出力変数名	備考
					一般	限定		
	運営主体ID	holderid	種別が2の場合、所属する運営主体のID	-	○	○	HolderId	
	階層レベル	hlevel	1:分類、2:タグ	-	○	○	Level	
	親タグID	pid	階層レベルが2の場合、親タグ(階層レベルが1)のID。 フリータグの場合は階層レベルが2でも、親タグを持たない。	-	○	○	Parent	
	タグ名	tagname	タグの名称	○	○	○	TEXT Text	
	タグNo.	tagno	タグの並べ替えに使用する表示番号	-	○	○	TagNo	
serieslink	シリーズID	seriesid		-	○	-	Series	コンテンツが属するシリーズのIDを配列で出力する
	コンテンツID	contentid		-	-	-	-	contentテーブルのidと同じ値のため

○: 出力する項目、-: 出力しない項目

赤文字: 追加項目

取り消し線: 削除項目